



CASE STUDY（優良事例紹介）

ワシントンR&Bホテル 盛岡駅前 様（住所：盛岡市盛岡駅前通9-4）

【企業概要】

ワシントンR&Bホテル（旧R&Bホテル）は、ワシントンホテル株式会社が運営する、「客室（Room）」と「朝食（Breakfast）」に特化したコストパフォーマンスの高いビジネスホテルチェーンです。

【事例1】ごみの発生量の実測による把握

ワシントンR&Bホテル 盛岡駅前様では、毎日、ごみの種別毎に排出量をスタッフが計量し、記録しています。日々の実績は本社で取りまとめられ、月次の排出実績として各施設に共有されています。

ごみの種別毎の排出量記録表（日次）。スタッフが一時保管庫に運び入れる際に計量し、記録することが徹底されています。



一時保管庫内のはかりで計量していました。



どこから、どのくらいの廃棄物が出ているのかを具体的に知る事で、無駄な排出箇所や過剰な資源の使用が明らかになります。
この事実を把握する事が、問題意識を高め、具体的な減量策の検討に繋がります。

【事例2】ごみ分別の種類の明確化

ワシントンR&Bホテル 盛岡駅前様では、ISO基準に基づき、分別するごみを10種類としていました。ごみの一時保管庫でも、それに基づき、ごみの種類を明示し、捨てる場所を明確にしています。

10種類に区分されたごみ分別の区分表。スタッフが確認できるように掲示されていました。



一時保管庫の限られたスペース内で、ごみの種類を明示し、捨てる場所を明確にしています。



産業廃棄物や古紙の分別は多岐にわたりますが、細かすぎても実行が困難に。
収集運搬業者と相談の上、何種類かに分けるかを明確に決めることが、継続するためには効果的です。

